

目次

序章	1
0.1. 研究目的	1
0.2. 先行研究	5
0.2.1. 意味特徴、成分分析による分析	5
0.2.2. 構文特徴・格支配による分析	8
0.2.3. 認知的観点からの分析　－虚構移動－	11
0.2.4. 先行研究と本稿の立場	12
0.3. 本稿の考察対象	12
0.3.1. 考察対象の〈移動表現〉	12
0.3.2. 考察対象動詞	14
0.3.3. 言語資料	15
0.3.4. 本稿のデータ	16
0.4. 本稿の構成	17
第1章　移動動詞の格結合分布	19
1.0. 第1章の目的	19
1.1. 本章のデータ	19
1.1.1. 〈空間移動〉の範囲	19
1.1.2. 用例採集の基準	20
1.1.3. 考察に用いるデータ	20
1.2. 格結合分布	22
1.2.1. 格計量の基準	22
1.2.2. 格結合頻度の偏り	22
1.3. 移動動詞と格との結合分布	24
1.4. 第1章のまとめ	27
第2章　空間的移動表現－場所名詞句との結合頻度からみる範疇的意味	30
2.0. 第2章の目的	30

2.1.	各格の考察と意味的観点による場所名詞句の分類.....	30
2.1.1.	ヲ格名詞.....	31
2.1.2.	「二格／へ格」名詞.....	33
2.1.2.1.	「二格／へ格」名詞と「ノ方ニ／ノ方へ」名詞.....	33
2.1.2.2.	到着点、目的地を表す「二格／へ格」名詞.....	34
2.1.2.3.	相対名詞の「二格／へ格」の名詞.....	35
2.1.3.	カラ格名詞.....	36
2.1.4.	マデ格名詞.....	39
2.1.5.	本稿における場所名詞句.....	39
2.2.	結合頻度からみる移動構造と範疇的意味－有情物移動体の場合.....	39
2.2.1.	移動動詞と場所名詞句との結合頻度調査.....	40
2.2.1.1.	場所名詞句との結合頻度.....	40
2.2.1.2.	場所名詞句との結合頻度からみる移動構造と移動動詞の分類.....	43
2.2.2.	出発志向動詞.....	44
2.2.2.1.	出発点との結びつき.....	45
2.2.2.2.	場所名詞句の現れ方.....	47
2.2.2.3.	出発点以外の場所名詞句との結びつき.....	48
2.2.2.4.	まとめ.....	50
2.2.3.	経過志向動詞.....	51
2.2.3.1.	経路志向動詞.....	51
2.2.3.1.1.	経路点との結びつき.....	51
2.2.3.1.2.	場所名詞の特徴.....	52
2.2.3.1.3.	経路点以外の場所名詞句との結びつき.....	53
2.2.3.1.4.	まとめ.....	55
2.2.3.2.	経路志向動詞.....	55
2.2.3.2.1.	経路との結びつき.....	56
2.2.3.2.2.	場所名詞の特徴.....	58
2.2.3.2.3.	経路以外の場所名詞句との結びつき.....	58
2.2.3.2.4.	まとめ.....	62
2.2.4.	到着志向動詞.....	63
2.2.4.1.	到着点との結びつき.....	63
2.2.4.2.	到着点以外の場所名詞句との結びつき.....	65
2.2.4.3.	まとめ.....	69

2.2.5.	目的地志向動詞.....	70
2.2.6.	方向志向動詞.....	71
2.2.7.	格結合数 0 の用例.....	73
2.2.8.	空間的移動を表す構造と範疇的意味による動詞分類（有情物移動体）.....	76
2.3.	結合頻度から見る無情物移動体の場合の移動構造.....	77
2.3.1.	出発志向動詞.....	78
2.3.2.	経過志向動詞.....	82
2.3.2.1.	経路志向動詞.....	82
2.3.2.1.1.	経路点との結合における擬人的な表現.....	82
2.3.2.1.2.	有情物移動体の場合と異なる格結合分布.....	83
2.3.2.2.	経路志向動詞.....	84
2.3.2.2.1.	擬人的表現.....	84
2.3.2.2.2.	有情物移動体の場合との異なる側面.....	86
2.3.3.	到着志向動詞.....	86
2.3.4.	目的地志向動詞.....	89
2.3.5.	方向志向動詞.....	90
2.3.6.	無情物移動体の場合のまとめ.....	91
2.4.	有情物移動体、無情物移動体の移動動詞の出現頻度.....	92
2.5.	第 2 章のまとめ.....	93
第 3 章	虚構的移動表現.....	94
3.0.	第 3 章の目的.....	94
3.1.	「虚構的移動」とは.....	94
3.2.	本章のデータ及び用例採集の基準.....	95
3.3.	移動動詞の出現頻度（虚構的移動表現）.....	95
3.4.	虚構的移動表現の三つの構造.....	96
3.5.	場所主体虚構移動表現.....	97
3.5.1.	場所主体虚構移動表現の移動体.....	97
3.5.2.	場所主体虚構移動表現に現れる動詞.....	99
3.5.2.1.	経路志向動詞、経路志向動詞.....	99
3.5.2.2.	到着志向動詞、出発志向動詞、目的地志向動詞.....	102
3.5.3.	場所主体虚構移動表現の構造.....	103

3.6.	一般者主体虚構移動表現	105
3.6.1.	経過点描写表現	106
3.6.1.1.	経過点を表す被修飾語	106
3.6.1.2.	連体修飾節の動詞	107
3.6.1.3.	経過点描写表現の構造	109
3.6.2.	到達経過表現	110
3.6.2.1.	i) の構造	112
3.6.2.1.1.	連体節に経由点、経路のヲ格名詞が現れる場合	113
3.6.2.1.2.	連体節に到着点の「ニ格／へ格」名詞句が現れる場合	116
3.6.2.1.3.	連体節に目的地の「ニ格／へ格」名詞が現れる場合	118
3.6.2.1.4.	連体節に出発点のカラ格名詞が現れる場合	119
3.6.2.2.	ii)、iii) の構造	121
3.6.2.2.1.	経由点、経路のヲ格名詞が現れる場合	122
3.6.2.2.2.	到着点、方向の「ニ格／へ格」名詞が現れる場合	124
3.6.2.2.3.	出発点のカラ格名詞が現れる場合	125
3.6.2.3.	到達経過表現の構造	126
3.7.	第3章のまとめ	128
第4章	複文における出来事間の意味的關係	130
4.0.	第4章の目的	130
4.1.	本章で考察対象とする複文	130
4.2.	テ形	132
4.2.1.	【到着点の名詞句＋到着動詞のテ形】＋【主節】	133
4.2.2.	【目的地の名詞句＋目的地動詞のテ形】＋【主節】	135
4.2.3.	【経過点の名詞句＋経由動詞・経路動詞のテ形】＋【主節】	136
4.2.4.	【経路の名詞句＋経路動詞のテ形】＋【主節】	139
4.2.4.1.	【経路の名詞句＋経路動詞のテ形】＋【空間的移動以外の無意志的な動作や 偶然起こる出来事】	140
4.2.4.2.	【経路の名詞句＋経路動詞のテ形】＋【空間的移動以外の意志的な動作】	141
4.2.5.	【移動様態経路動詞のテ形】＋【主節】	143
4.2.6.	【純粹出発動詞、純粹到着動詞②のテ形】＋【主節】	144

4.2.7.	移動動詞のテ形と後件との関係と複文の構造	146
4.3.	「～スルト／スレバ／シタラ」	148
4.3.1.	【出発点の名詞句＋（出発動詞）スルト／スレバ／シタラ】＋～	150
4.3.2.	【経過点の名詞句＋（経由動詞・経路動詞）スルト／スレバ／シタラ】＋～ ..	151
4.3.2.1.	【経由点の名詞句＋（経由動詞）スルト／スレバ／シタラ】＋～	151
4.3.2.2.	【経路の名詞句＋（経路動詞）スルト／スレバ／シタラ】＋～	153
4.3.2.2.1.	純粹型の経路動詞	154
4.3.2.2.2.	混合型の経路動詞	155
4.3.2.2.3.	二側面をもつ経路動詞	157
4.3.2.2.4.	経路動詞以外に経路の名詞句と結びつく動詞（純粹到着動詞③） ..	159
4.3.3.	【到着点の名詞句＋（到着動詞）スルト／スレバ／シタラ】＋～	161
4.3.4.	【目的地の名詞句＋（目的地動詞）スルト／スレバ／シタラ】＋～	163
4.3.5.	【（移動様態経路動詞）スルト／スレバ／シタラ】＋～	163
4.3.6.	「～（移動動詞）スルト／スレバ／シタラ」と後件との関係と複文の構造 ..	165
4.4.	無情物移動体の場合	167
4.5.	虚構的移動表現の場合	168
4.6.	第4章のまとめ	169
第5章	複合動詞	171
5.0.	第5章の目的	171
5.1.	本章で考察対象とする複合動詞	171
5.2.	「移動動詞の連用形＋移動動詞」	172
5.2.1.	「動作動詞（無方向経路、移動様態経路動詞）の連用形＋動作、位置変化動詞」	176
5.2.2.	「動作動詞（経由動作、経路動作）の連用形＋動作（経由）、位置変化動詞」	181
5.2.3.	「二側面動詞の連用形＋位置変化動詞、二側面動詞」	182
5.2.4.	「位置変化動詞の連用形＋位置変化動詞」	182
5.2.5.	まとめ	183
5.3.	移動動詞の連用形を前項とするいわゆる局面動詞	184
5.3.1.	「移動動詞の連用形＋ハジメル」	185
5.3.1.1.	「移動動詞の連用形＋ハジメル」の結合頻度	185

5.3.1.2.	「移動動詞のうちの動作動詞の連用形+ハジメル」	187
5.3.1.3.	「位置変化動詞の連用形+ハジメル」	187
5.3.2.	「移動動詞の連用形+〜ツヅケル」	191
5.3.2.1.	「移動動詞の連用形+ツヅケル」の結合頻度	192
5.3.2.2.	「移動動詞のうちの動作動詞の連用形+ツヅケル」	193
5.3.2.3.	「位置変化動詞の連用形+ツヅケル」	194
5.3.3.	まとめ	196
5.4.	「移動動詞のテ形+イク/クル」	197
5.4.1.	「移動動詞のテ形+イク/クル」の結合頻度	197
5.4.2.	「移動動詞のうちの動作動詞のテ形+イク/クル」	198
5.4.3.	「位置変化動詞のテ形+イク/クル」	201
5.4.4.	まとめ	204
5.5.	無情物移動体、虚構的移動を表す場合	205
5.6.	第5章のまとめ	206
第6章	辞書の意味記述と用例の問題	208
6.0.	第6章の目的	208
6.1.	現行の辞書の意味記述や用例の再検討	208
6.1.1.	検討する国語辞書	208
6.1.2.	出発志向動詞	209
6.1.3.	経過志向動詞	211
6.1.3.1.	経路志向動詞	211
6.1.3.2.	経路志向動詞	212
6.1.4.	到着志向動詞	215
6.1.5.	目的地志向動詞	220
6.1.6.	方向志向動詞	220
6.1.7.	現行の辞書の意味記述、用例に対するまとめ	222
6.2.	本稿の考察に基づく試案	222
6.2.1.	本稿の試案の特徴	222
6.2.2.	移動動詞全体の意味記述	224
6.3.	第6章のまとめ	229

終章.....	231
参考文献.....	235
言語資料一覧.....	242
動詞一覧表.....	245
謝辞.....	247

表一覧

表 1	本稿のデータの総用例数	16
表 2	移動動詞の出現頻度	16
表 3	「空間的移動表現」の用例数	21
表 4	空間的移動表現の移動動詞の出現頻度（有情物移動体）	21
表 5	空間的移動表現の移動動詞の出現頻度（無情物移動体）	21
表 6	移動動詞と格との結合頻度（有情物移動体）	26
表 7	移動動詞と格との結合頻度（無情物移動体）	27
表 8	移動動詞と場所名詞句との結合頻度（有情物移動体）	41
表 9	移動構造	43
表 10	空間移動を表す移動構造	76
表 11	各類の範疇的意味とそれぞれの動詞の独自の意味	77
表 12	移動動詞と場所名詞句の結合頻度（無情物移動体）	78
表 13	有情物移動体の場合と無情物移動体の場合の用例数	92
表 14	移動動詞の出現頻度（虚構的移動表現）	95
表 15	移動動詞の出現頻度（場所主体移動表現）	99
表 16	移動動詞の出現頻度（経過点描写表現）	108
表 17	移動動詞の出現頻度（到達経過表現）	111
表 18	第 2 章の動詞名と本章の動詞名	131
表 19	後件に対する各動詞群のテ形の表す意味	147
表 20	後件に対する「～スルト／スレバ／シタラ」の表す動作	167
表 21	動作動詞、位置変化動詞、二側面動詞	172
表 22	「移動動詞の連用形＋移動動詞」の語構成	174
表 23	各動詞の前項、後項結合頻度	175
表 24	前項・後項の結合頻度順	175
表 25	動詞の連用形と「ハジメル」の結合頻度	186
表 26	動詞の連用形と「ツヅケル」の結合頻度	192
表 27	動詞のテ形と「イク／クル」との結合頻度	198
表 28	「ぬける」に対する現行の辞書記述と本稿の試案	223
表 29	〈方向志向動詞〉に対する現行の辞書記述と本稿の試案	223

図一覧

図 1 「あるく」の格結合分布.....	23
図 2 「はいる」の格結合分布.....	23
図 3 「いく」の格結合分布.....	23
図 4 「のぼる」の格結合分布.....	23
図 5 「はなれる」「たつ」「おりる」の場所名詞句との結合頻度.....	44
図 6 経路動作と経路動作.....	55
図 7 (297)(297)'(297)"の場所の位置.....	120
図 8 経路を通る移動の仕方.....	177